作成日：2026 年 8 月 3 日

過去に研究に参加し、血液検査を受けられた方へ

量子科学技術研究開発機構（以下、QST といいます）とアボットジャパン合同会社では、以下の共同研究を実施しています。この研究の詳細について詳しくお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく個人情報の開示・利用停止等の手続きを希望される場合には、下欄の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【研究の名称】	**汎用免疫測定プラットフォームを用いた認知症関連血液バイオマーカー測定値と既存臨床データとの関連性に関する研究**
1. 試料・情報の利用目的及び利用方法	**●研究の目的** 血液中には、認知症の病気の状態を反映すると考えられているたんぱく質などの物質（バイオマーカーといいます）があります。これまで QST では、研究専用の高感度な測定機器を用いてこれらの物質を測定してきました。 この研究では、病院の検査室で広く使われている一般的な測定装置（汎用免疫測定装置）を用いて、同じ物質を測定します。そして、その測定結果が、これまでに得られている診断の情報、認知機能の検査結果、脳の画像検査の結果、および研究専用の機器で測定された結果とどの程度一致するか（相関性）を評価します。これにより、一般的な測定装置でもこれらの物質を正確に測定できるかどうかを確かめ、将来、通常の医療の中で検査として使えるようにすることを目指しています。 **●研究の対象** QST において、2026 年 7 月 31 日までに以下の既存研究に参加し、血液試料が保存されている患者さん及び健常ボランティアの方 **【QST における既存研究】** 1. 精神神経疾患の客観的診断のための体液バイオマーカーを用いた研究（研究計画書番号：14-028） 2. 精神神経疾患における脳画像-体液バイオマーカー相関に関する多施設連携研究（研究計画書番号：20-007） 3. 多施設連携プラットフォーム（MABB）を基盤にした各種認知症関連疾患に対する日本発の包括的な診断・層別化バイオマーカーシステムの確立（研究計画書番号：N21-025） 4. 健常者における認知症血液バイオマーカー検査を用いた調査研究（研究計画書番号：N24-009） 5. 認知症関連疾患の診断・病態評価のための脳画像と体液を用いた包括的バイオマーカー探索研究（研究計画書番号：N24-034） **●利用方法** 試料（血液）および情報は、既存研究において研究用識別番号が付与さ

作成日：2026 年 8 月 3 日

	れ、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できない状態で保存されています。本研究では、この状態の試料を用いて QST にて汎用免疫測定法によるバイオマーカーの測定を行い、情報についてもこの状態で QST 内での解析に使用します。体液試料は QST 外に持ち出しません。個人の試料・情報はアボットジャパン合同会社に提供しませんが、統計処理済みの解析結果は共有いたします。
2. 利用する試料・情報の項目	**1. 既存試料** －［1. 試料・情報の利用目的及び利用方法］で挙げる【QST における既存研究】で取得した血液（残余検体） **2. 既存情報** － 基本情報（年齢、性別などの背景情報） － 臨床情報（診断名、病歴、神経学的所見、臨床経過等） － 検査結果（神経心理検査結果、体液測定データ） － 画像データ（MRI 画像、PET 画像データ）
3. 利用又は提供を開始する予定日及び研究期間	各研究機関の長の許可日～2029 年 3 月 31 日
4. 利用する者の範囲	**＜研究実施機関の名称及び研究責任者の氏名＞** ● 量子科学技術研究開発機構　量子医科学研究所　脳機能イメージング研究センター 互　健二 ● アボットジャパン合同会社 建部　陽嗣
5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●量子科学技術研究開発機構　量子医科学研究所　脳機能イメージング研究センター
6. 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止する旨	本研究の研究対象者に該当する可能性のある方（又はその代理人の方）で、試料・情報を本研究目的に利用されたくない場合、2027 年 4 月 30 日までに、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。 申し出期限以降にお申し出いただいた場合も可能な限りデータを取り除きますが、申し出があった時点で、既に個人情報と切り離され解析に使用されてしまった場合にはデータを取り除けない場合があります。その場合であっても、研究対象者の個人を特定できる情報が公表されることはありません。

作成日：2026 年 8 月 3 日

7. 問い合わせ窓口	この研究の内容についてご質問がある場合、下記の問い合わせ窓口へご連絡ください。 ＜QST＞ 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所　脳機能イメージング研究センター 住所：〒263-8555　千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1 電話：043-206-3251 平日：8:30～17:00